

# 55年の歴史に 培われた こだわり

## スイス3大鉄道と アルプス4大名峰を愉しむ8日

**2名様より**  
出発保証日あり

**24時間**  
予約OK!

**20名様限定**  
(1グループ)

### Bernina Line



### 55年の歴史に 培われた こだわり

## スイス三大特急の 鉄道旅で 四大名峰を巡る



### 氷河特急パノラマカー (2等)

美しい山岳風景が次々と車窓に現れる人気鉄道。トゥージース～サンモリッツ間は【世界遺産】アルブラ線を通ります。

### こだわりポイント!

スイスの鉄道は移動手段ではなく旅行を楽しむ要素になっています。車窓から雄大なアルプスの山々や湖を眺められ、感動の絶景に出会えます。通常のツアーだと氷河特急にベルニナ線の二大鉄道が多いですが、当ツアーでは三大鉄道に乗り乗ります。

### ゴールデンパス・パノラマ急行

雪を被ったアルプスの山々を背景に、ワイン畑や牧草地など長閑なスイスらしい風景が楽しめます。

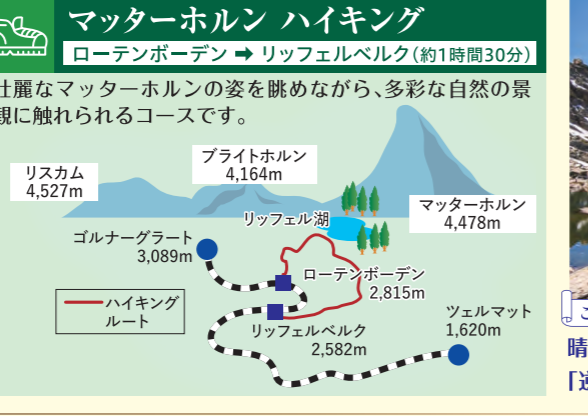
## 55年の歴史に 培われた こだわり

### 大自然を五感で感じる アルプスハイキング

### 経験豊かな日本語 ハイキングガイド が同行します

雄大な山々や高山植物の説明を、通訳を介さずスムーズにご案内できるので楽しさも倍増です。ご質問も気軽にさせていただきます!

※右頁の「ハイキングのアドバイス」もご覧ください。



### 経験豊かな添乗員がご案内

日程	歩行時間	P.78参照	朝	昼	夕
1	09:30 関空発 →約14時間15分 ミュンヘン乗継ぎ→約50分 夜 チューリッヒ着 →約2時間30分 夜 グリンデルワルト着	●空路、 <b>ルフトハンザドイツ航空</b> でミュンヘン乗継ぎ、スイスのチューリッヒへ。 ●着後、 <b>グリンデルワルト</b> へ。 <b>HOTEL</b> 人気の山岳リゾートのSクラス以上の <b>グリンデルワルト</b> のホテル			
2	08:00 ホテル発 →約15分 約30分 名峰① ユングフラウヨッホ 約1時間 約40分 午後 インターラーケン発 →約3時間30分 夕刻 モントルー着/発 →約30分 [20:00] ヴェヴェイ着	<b>世界遺産</b> <b>ユングフラウヨッホ</b> 観光。 2020年12月に開通した最新型の <b>ゴンドライガー・エクスプレス</b> でアイガーグレッシャーへ。その後、登山電車に乗り継いで、標高3,454mのユングフラウヨッホ頂上駅へ。 <b>世界遺産</b> <b>アレッチ氷河</b> などの素晴らしいパノラマをご覧ください。 ●観光後、 <b>ゴールデンパスパノラマ急行</b> でモントルーへ。途中、ツバイジメン駅では、線路幅を変える可変ゲージを通過します。 ●モントルー到着後、 <b>ヴェヴェイ</b> へ。	ホテル内のレストラン アルペンカバレット		
3	08:00 ホテル発 約4時間 シャモニー着/発 約30分 名峰② モンブラン 約30分 シャモニー着/発 約3時間 約10分 18:00 ツェルマット着	●国境を越え、フランスのシャモニーへ。 <b>アルプスの最高峰モンブラン</b> 観光。 ロープウェイでエギュ・ド・ミディ展望台へ。モンブランやグランドジョラスの姿が目の前に広がる迫力ある景色をご覧ください。 その後、3連ゴンドラに乗り換え、イタリアの <b>エルブロンネ展望台</b> へ。白銀の世界の中の国境を超え体験をお楽しみいただけます。 ●観光後、 <b>ツェルマット</b> へ。 <b>HOTEL</b> 人気の山岳リゾートのSクラスホテル <b>ツェルマット</b> に2連泊	名物レストラン ローストポーク		
4	早朝、ホテルから徒歩圏内で朝焼けの <b>マッターホルン</b> をご覧ください。(晴天時) 08:00 ホテル発 約30分 名峰③ マッターホルン 約30分 午後 ツェルマット着	<b>マッターホルン</b> 観光とハイキング。 絶景ルートを通る登山電車に乗ってゴルナーグラート展望台へ。 <b>日本語ハイキングガイド</b> が同行する <b>マッターホルンハイキング(90分)</b> 左記参照 ●観光後、 <b>ツェルマット</b> へ戻り、13:00頃からフリータイム。			
5	朝 ホテル発 約15分 テーシュ着/発 約3時間 アンデルマット着 午後 アンデルマット発 約5時間 氷河特急 19:00 サンモリッツ着	●ホテルを出発し、アンデルマットへ。途中、絶景ルートとして知られる <b>フルカ峠</b> を通ります。 <b>氷河特急パノラマカー</b> (2等)の旅。 サンモリッツまでスイスならではの <b>絶景ルート</b> を走る鉄道の旅。途中、 <b>世界遺産</b> <b>アルブラ線</b> の <b>人気の景観ランドヴァッサー橋</b> を通過します。 <b>HOTEL</b> 人気の山岳リゾートのSクラスホテル <b>サンモリッツ</b>			
6	08:00 ホテル発 約30分 約10分 名峰④ ベルニナアルプス 約10分 約30分 午後 ティラノ着/発 約5時間 19:30 チューリッヒ着	<b>世界遺産</b> <b>ベルニナ線</b> と <b>ベルニナアルプス</b> 観光。 <b>絶景ルート</b> を走ること知られる <b>ベルニナ線</b> (2等)とロープウェイを乗継ぎ、 <b>ディアポレッツァ展望台</b> へ。その後、 <b>360度のループ橋「ブルージオ橋」</b> を渡り、終点のイタリアの <b>ティラノ</b> へ。 ●ティラノ着後、 <b>バス</b> で美しい風景の中、 <b>チューリッヒ</b> へ向かいます。	ホテル内レストラン ピッツネグリそば粉のバスカ		
7	午前 チューリッヒ発 →50分 ミュンヘン乗継ぎ →約12時間	●空路、 <b>ルフトハンザドイツ航空</b> でミュンヘン乗継ぎで、帰国の途へ。			
8	06:55 関空着				

コース及び渡航に関するご案内(P.71～74参照) 出発日や現地事情により、観光内容やホテルに変更や条件がある場合がございます。お申込みの際は、P.71～74の「共通のご案内」各コース毎のご案内を必ずご確認ください。

## 人気の山岳ホテルにご宿泊いただきます!

グリンデルワルト  
ツェルマット  
サンモリッツ

### アルプスの景色と 空気を感じながら 過ごす贅沢。

グリンデルワルトの利用ホテル(一例)  
**サンスター・ホテル・グリンデルワルト** Sクラス  
静かなロケーションに位置し、有名なアイガー北壁とヴェッターホルンの美しい自然のパノラマを楽しめます。  
※利用予定ホテルの一例です。詳細は下記の利用ホテル一覧をご覧ください。

### 出発日と旅行代金

単位:円(大人・子供同額/基本プラン/お1人様/2名1室利用)(券種BC)

出発日	エコノミークラス	ビジネスクラス
7月	639,000	1,729,000
8月	649,000	2,119,000

プレミアムエコノミークラス追加代金(P.69・70参照) **350,000**  
1人部屋追加代金(利用部屋タイプはP.77・78をご覧ください。) **121,000**

旅行代金に燃油サーチャージは含まれておりません。別途必要です。(P.77参照) 目安額:88,800円(2023年12月1日現在) ※原油価格の変動により金額が変更になる場合があります。現地空港諸税及び国内空港施設使用料等、国際観光旅客税は別途必要です。詳しくはP.76をご覧ください。〈現地空港諸税目安額:約13,340円〉

日本発着時利用航空会社 **ルフトハンザドイツ航空**

項目	内容
最少催行人員	10名※ (※赤字の出発日は2名様より出発保証 (ご出発から90日前までに最少催行人員に満たない場合は催行を中止させていただきます場合があります。))
添乗員	関空出発から関空帰着まで同行いたします。 ◆当コースは(株)日本旅行、(株)西日本新聞旅行、(株)読売旅行が共同で企画・実施するツアーです。3社のお客様を1名の添乗員がご案内します。
食事(機内食除く)	朝食(アメリカンまたはビュッフェ)6回 昼食4回 夕食4回
利用ホテル	〈右記都市以外〉Sクラス 〈グリンデルワルト〉Sクラス以上 ※各都市の利用ホテルは、下記「利用ホテル一覧」をご参照ください。

※利用ホテル一覧

利用ホテル	クラス	備注
グリンデルワルト(シャワーのみ)	Sクラス以上	●サンスター・ホテル・グリンデルワルト ●クワイ・ウント・ポスト ●シュェンネン ●アイガー・マウンテン&ソウル・リゾート ●ベルヴェデーレ ●ロマンティック・ホテル・ジュバウイザーホフ(EXクラス)のいずれか
ヴェヴェイ(シャワーのみ)	Sクラス	●モダン・タイムズ・ホテル
ツェルマット(シャワーのみ)	Sクラス	●ミラボー ●アルパナレアル ●ゾンネ ●スイス・アルパイン・ホテル・アラリン ●アンバサダー ●ジュヴァイツァーホフ ●モンテローザ のいずれか
サンモリッツ(シャワーのみ)	Sクラス	●オイローバ ●サンジャン ●クリスタル ●ステファニー ●アート・ブティック・モノポールのいずれか
チューリッヒ(空泊)	Sクラス	●ラディソン・ホテル・チューリッヒ・エアポート ●クラウン・プラザ・チューリッヒ ●モベンピック・チューリッヒ・エアポート ●ヒルトン・チューリッヒ・エアポートのいずれか

### ハイキングのアドバイス

●ハイキングは、温度調節できる服装がベストです。予想以上に汗をかき、途中必ず温度調節が必要になります。アンダーシャツは通気性の良いものを選びセーターなど重ね着できるものを選びましょう。ズボンは動きやすいものが一番です。ソックスは厚手のものがよいでしょう。また、山の天候は変わりやすく、ウインドブレーカーも必要です。

●荷物は手に持たず、リュックサックやデイバックに入れて移動しましょう。両手が自由になり、より安全にハイキングが楽しめます。

●ハイキングの楽しみを左右するのが靴の善し悪しと言われるほど靴は大切です。山道を快適に楽しむためには、裏底が厚くギザギザのついたシューズがキャラバンシューズやトレッキングシューズがベストです。

●その他には、手袋、帽子、サングラスもご用意ください。肌寒い日はもちろん山の外気はかなり低いので手袋が重宝します。帽子は日差し除けと防寒に役立ちます。チロリアンハットやハンチング、保温用には毛糸もよいでしょう。晴れた日は、日差しが強いので、サングラスや日焼け止めクリームが必需品です。また、雨天でもハイキングは決行されますので雨具(カッパ)は必ずお持ちください。

●高山病は、標高の高い場所で空気中の酸素濃度が低下し、人体に影響を及ぼします。人により症状とその程度は様々ですが、典型的な症状は、頭痛、吐き気、めまい、手足のむくみなどです。予防には、暴飲暴食、喫煙、飲酒を避け、ゆっくり行動することを心がけましょう。普段から体調のすぐれない方や、特に循環器系や呼吸器系に疾病のある方は、事前に医師とご相談の上、お申し込みください。

最新のツアー  
催行状況はこちら

イタリア  
スペイン  
フランス  
ドイツ  
イギリス  
スイス  
オーストリア  
北欧  
クロアチア  
トルコ